

2011年8月10日

マルチステークホルダー “乗り合い型” 価値創造プログラム

「bemo (ベモ)」、企業・団体向けに提供開始

～多様な関係者とチームを組んで、新しい社会的価値や事業を創り出す～

株式会社博報堂（本社：東京都港区、社長：戸田裕一）は、企業が、顧客や取引先、地域社会などの多様な関係者と“乗り合い型”のチームを結成し、自社や関連業界のこれからの社会的価値や事業モデルを共に構想し創出する手法「マルチステークホルダー乗り合い型価値創造プログラム『bemo (ベモ)』」を開発し、企業や団体向けに提供を開始しました。

近年、企業活動は、社会全体の課題と切り離して考えることはできなくなっています。企業のメリットの追求と社会的課題への取り組みを一体のものとして捉え、本業を通じた社会貢献や社会価値創造を志向する企業も増えつつあります。

博報堂の『bemo』は、企業が、顧客や取引先、異業種他社、学識者、NPO、行政、地域社会などの多様なステークホルダーと知恵やリソースを分かち合い、共に考えながら、自社にとってだけでなく社会全体にこれから必要な新しい価値や仕組みを、事業モデルやプロジェクトなどの形で創り出していくプログラムです。

一企業や一組織では本格的に取り組むことが難しかった、環境問題や食、医療、教育、エネルギーといった、問題が複雑で社会性の高いテーマに適しています。

マルチステークホルダーによる共創は、主として街づくりや CSR などの場面における活用が進んでいましたが、『bemo』は、この手法をマーケティング・事業開発に応用し、企業向けの価値創造プログラムとして新たに体系化したものです。企業の新製品市場導入や都市ブランド構築などでマルチステークホルダーによる価値創造プロジェクトの運営実績を持つ「博報堂ブランドデザイン^(*)」が開発しました。

実施にあたっては、プログラム全体のコーディネートを請け負うと同時に、特に“組織化”（仲間集め）、“設計”（チームからアイデアを導き出し、そのアイデアを実現に繋げるまでの一連のプロセス構築）、“ファシリテーション”（マルチステークホルダー・多人数での効果的な対話の実現）などの面において、豊富な実績に基づく知見と専門性を発揮した運用を行います。

博報堂は今後も、博報堂DYグループ中期経営計画のもと、企業のマーケティング活動全体の最適化を実現する責任あるパートナーとして、さまざまなソリューション開発を行ってまいります。



<詳細情報>

マルチステークホルダー乗り合い型 価値創造プログラム



(1) サービス名

マルチステークホルダー乗り合い型 価値創造プログラム『bemo (ベモ)』

『bemo』とは、インドネシア・バリ島で利用されている乗り合いバスの名称であり、困難な問題への対策や対応を考える深刻な会議体とは異なり、新しく出会う人同士が、共に新しい価値を作っていく、旅立ちのワクワク感、楽しさを込めて名付けました。

(2) サービス概要

企業と様々なステークホルダーが“乗り合い型”のチームを結成し、共に掲げたテーマのもと、5段階のステップをメンバーで共有しながら、課題発見やアイデア発想、アクションの具体化を行っていくプログラムです。

第1ステップ 「チーム・ホスティング」 ～想いを共有する仲間とチームを結成

- ・ 強い意図を持つ企業や人物が呼びかけ、関係者を招待し、乗り合い型チームを結成する
- 活用される技法の例：ダイアログ、ワールドカフェ、ビジネスキャンプ

第2ステップ 「ジョイント・アドベンチャー」 ～チームで“冒険”に出かける

- ・ チームの皆でバリューチェーンを旅し、全体のシステムを理解する
- ・ マルチステークホルダー／多人数での深い対話（ワークショップ）

活用される技法の例：ラーニングジャーニー、フィールドワーク、エスノグラフィ、ワールドワーク、システム・シンキング、フューチャーサーチ

第3ステップ 「リ・デザイン」 ～新しい価値や仕組みのアイデアを、カタチにする

- ・ チームの中から生まれしてきたアイデアを、事業モデルやプロジェクトなどの形にしていく
- 活用される技法の例：ブレイン・ストーミング、レゴ・シリアスプレイ、オープン・スペース・テクノロジー

第4ステップ「プロトタイピング」～速やかに試す

・プロトタイプを速やかに作成し試すことで、実現に向けての課題を発見し、修正や調整を行う
活用される技法の例：ラフスケッチやモックアップの制作、スキット(寸劇)等

第5ステップ「ソーシャル・アクション」～“世の中ごと”化する

・チームで生み出したアイデアやアクションを、社会で実現する
活用される技法の例：パーソナルファンディング、オープンプラットフォーム、クリエイティブ

開発

実現・実行

(3) 開発者

(* 博報堂ブランドデザイン

ブランド戦略の立案から、ブランディングに関わるアウトプットの開発・制作までをワンストップで実行し、一貫したブランド構築ソリューションを提供するブランディング専門チーム。事業戦略/ソーシャルブランディング/組織変革/空間・商品開発など、様々なコンサルティング業務を行っています。

<http://www.h-branddesign.com/>



hakuodo brand design

<本件に関するお問合せ>

博報堂 広報室 藤井・山野 TEL:03-6441-6161 FAX:03-6441-6166